

文化財  
コラム  
Vol.5

# 歴史遺産語り

鳥羽のきらり

教育委員会生涯学習課 TEL 25-11268

知られざる  
鳥羽の魅力を  
たっぷり  
お届けします!



豊田祥三  
鳥羽市文化財専門員

## 今、九鬼嘉隆が

アツい!?

去る6月4日にNHK総合テレビの『歴史探偵』という番組の特集で、「海の戦国 九鬼水軍」というテーマで鳥羽城の築城主である九鬼嘉隆と九鬼水軍が取り上げられました。実はNHKの地上波テレビで単独で特集されたのは史上初で、「画期的な事だったのです」。

市民のみなさんには鳥羽城の築城主であり、催し時に披露される「鳥羽物語」「九鬼水軍太鼓」などもおなじみの九鬼水軍ですが、全国的な知名度は残念ながら、まだ高くないのが現状です。これは、史料の不足や研究者の不在などで九鬼氏の研究が進んでいなかったことが要因としてありました。

しかし、教育委員会では

少しずつ史料収集を行い、2009年に図録『九鬼嘉隆』を刊行しました。その後、2023年に某社より『九鬼嘉隆と九鬼水軍』という一般書籍が刊行されて、研究が進んだこともあり、これがNHKのプロデューサーの目に留まって今回の番組に取り上げられるきっかけとなったのです。

戦国時代は信長・秀吉・家康の三英傑はいうに及ばず、武田・真田・伊達・上杉などの有力な大名が人気ですが、九鬼氏も歴史が好きなかたの間では名が知られた存在であり、信長とも関わっていることからもっと大いにPRしていくべき武将であり、それに値する人物だと思えます。そもそも九鬼氏に魅力がなければこのようにテレビで取り上げられることはないでしょうし、大いに可能性を秘めています。

と感じています。

現在の鳥羽市が存在するルーツは九鬼氏が鳥羽城を築き、鳥羽・志摩地域を支配したことにありますので、みなさんにもっと九鬼氏について知っていただきたいと思えます。九鬼氏についてもっと知りたいかたは関連図書が市立図書館に置いてありますので、ぜひ一読をおすすめします。



九鬼嘉隆・水軍を知る参考文献



鳥羽市の文化財

## 108SMILE 市民活動団体紹介

つながり. 30

「鳥羽まちなみ水族館  
実行委員会」

108SMILE ホームページ  
URL <https://108smile.jimdofree.com/>



市民課人権・市民交流係  
TEL 25-1126

わせて「海の生き物」に関する作品づくりを指導しています。漂着ゴミを使用することで、海への親しみと環境意識を向上させ、鳥羽駅近辺で展示することで、まちの賑わいと活性化を高めます。その活動は少しずつ広がり、今では観光客以外に地元のかたも毎年楽しみにしてくれるイベントにまで発展しました。

メンバーは脇役、作品を作ってくれた子どもたちや作品自体が主役。さまざまなお品目で多くの人々を楽しませてくれる主役たちを一目見ようと観光客だけでなく、市内のかたも足を運んでくれます。

今年設立から20年目となり、地域の協力がありがたく、感謝の気持ちでいっぱい。子育て応援!!0.1.2.3サークルにも助けていただき、3年前から松阪みえこさんの城の作品も展示協力いただいています。もっともっと広がると嬉しいですね。



夏休みになると、鳥羽駅から1番街の通路で写真のようなアート作品をたくさん見ることが出来ます。実はこれらの作品は、紙粘土と漂着ゴミで作っています。

鳥羽まちなみ水族館の活動は、県の文化振興事業がきっかけでスタートしました。当時、鳥羽に訪れる観光客が少なくなってきたことへの危機感を感じていました。市民の私たちができることはないか?とメンバーで話し合った結果「鳥羽のまちなみを水族館にしてはどうか」というアイデアが出たことが作品展をはじめのきっかけです。

流木やペットボトルなどの漂着ゴミを回収し、それらを用いたアート作品展「まちなみ水族館」を開催。大人から子どもまで参加しており、漂着ゴミや貝殻などを組み合